広報 まちだ

第1402号

2004年 6／21
（平成16年）

発行・町田市　　編集・企画部広報広聴課
〒194－8520　東京都町田市中町1－20－23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日（1日、11日、21日）
ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp

第2部 新庁舎建設 特集号

新庁舎建設基本計画策定に向け
市民部会員を募集します

詳細については、第2面をご覧下さい

新庁舎建設基本構想 がまとまりました

市では、森野二丁目への本庁舎移転に向け、町田市庁舎問題検討委員会（市長の附属機関として2004年3月まで設置・学識経験者や各種団体代表、公募市民等で構成）の最終報告書をもとに、町田市新庁舎建設基本構想をまとめましたので、その概要についてお知らせします。

今後、この基本構想をふまえて、さらに具体的検討を重ね、新庁舎の基本設計を行う際に指針となる新庁舎建設基本計画を策定します。この基本計画策定に向けては、市民意見の反映、市民参加の一環として、市民部会を設置します。

市民部会への参加方法は、第2面に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

新庁舎建設基本構想（概要）

1. 新庁舎建設の背景

現庁舎は、1970年に建設されて以来34年を経過して、さまざまな問題を抱えるに至っています。

主な問題点は、①地震に対して危険であること、②庁舎の分散、狭あいに加え、③設備が老朽化し、IT（情報通信技術）化への対応が難しいこと、④将来的な行政と市民との「協働・共治」の方向に対して現庁舎では対応が困難であること、の4つに集約することができます。とりわけ、地震の危険に対処し、庁舎が防災・災害復興拠点としての役割を果たすことはもっとも重要であり、急がれる課題です。

このような問題を克服するため、これまで、現庁舎敷地での建替えや移転も選択肢に入れたさまざまな建替え案が検討されました。その結果、現庁舎問題に抜本的に対処するためには、森野二丁目用地に移転し、建替える案が、最も優位性を備えているとの結論に至り、この案が2004年3月議会において可決されています。

2. 新庁舎建設の基本的考え方

新庁舎建設は、町田市の将来のあり方をはじめ、市民と行政の協働など市民・議会・行政の関係のあり方、さらには中心市街地の将来構造などに大きな影響をもたらす根幹的な事業です。したがって、施設建設の側面のみならず、行政経営全般を視野に入れた幅広い検討を加え、それらの結果として新庁舎の計画内容が固められることが重要となります。現在、町田市では、市の将来の方向性を定めた「町田市基本構想・基本計画」や「新・町田市行財政改革プラン」など、前提となる諸構想・計画の策定が進められています。

新庁舎建設基本構想では、これらをふまえて「新庁舎建設の基本的考え方」を設定し、さらにこの考え方をもとに、実現すべき「新庁舎の役割と機能」を整理して図1のようにまとめました。

3. 新庁舎の位置

新庁舎の建設地は、2004年3月議会で可決された「市役所の位置を定める条例の一部を改正する等の条例」に基づき、森野二丁目939番1の用地とします（図2）。

同用地は、町田バスセンターから約500mの距離に位置し、鉄道駅を含めた交通ターミナルから徒歩でアクセスできます。

また、土地面積が現庁舎敷地に比べて格段に広いため、設計の自由度の高さを生かした施設、十分な駐車場や緑地を確保した施設とすることが可能です。

（第2面に続く）

図1　新庁舎建設の基本的考え方

基本的考え方

- 市民にひらかれた行政運営の場としての庁舎
- 将来を見据えた柔軟で効率的な行政運営の場としての庁舎
- 交流・連携し、協働できるまちのセンターとしての庁舎

↓

新庁舎の役割と機能

今後の社会と環境に求められる理念を実現 →

21世紀の社会と環境に求められる機能とデザインを実現した庁舎
○ユニバーサルデザインを実現　○環境の持続性と健康に配慮した庁舎
○災害等への安全・安心を確保した庁舎　○高度情報化社会に対応できる庁舎
○美しい街並みの実現に貢献

便利で使いやすく気軽に立ち寄れる庁舎
○市民に便利なワンストップサービスを導入　○市民との協働スペースを確保
○開庁時間に柔軟に対応できる庁舎　○情報提供サービス機能を充実
○本庁舎と市民センターとの適切な役割分担と連携

諸機能が適切に配置され将来の変化に柔軟に対応できる庁舎
○庁舎の諸機能の適切な配置　○将来の使い方の変化に柔軟に対応できる庁舎
○合理的な維持管理や改修が行える庁舎　○長寿命を実現できる庁舎

周辺の街の発展に貢献 →

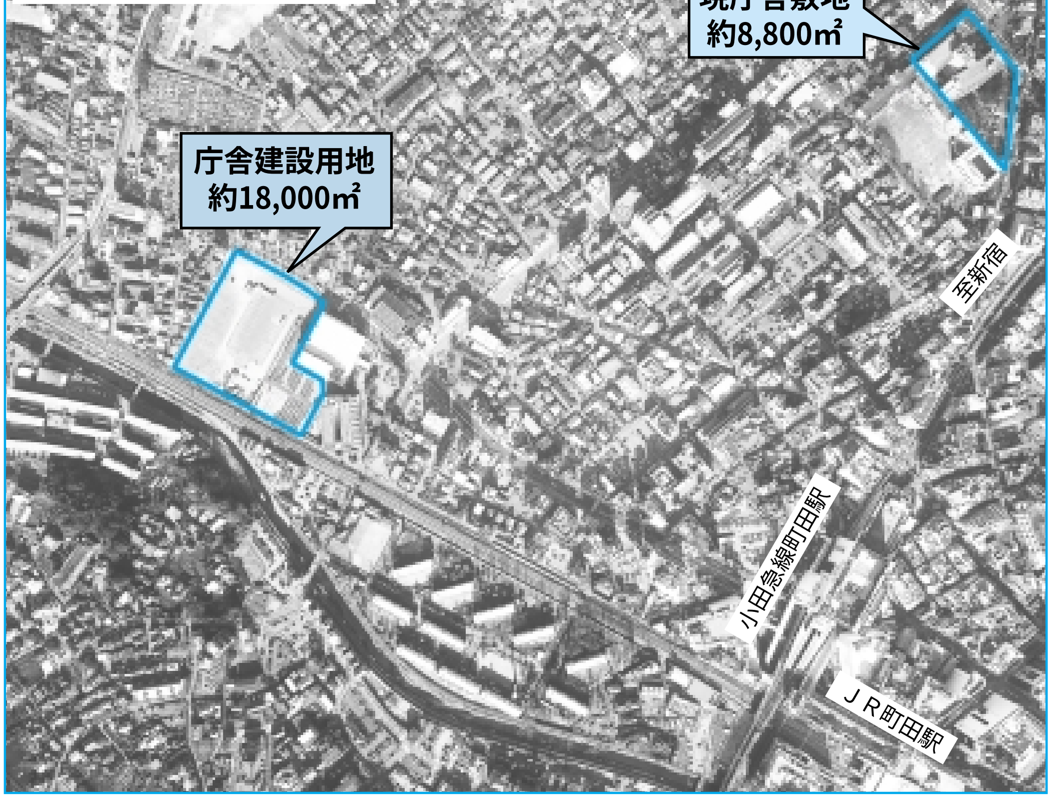
市民に親しまれる庁舎
○街並みをリードする庁舎を実現　○安全で快適に来庁できるアクセス路を整備　○周辺環境に配慮した庁舎を実現　○総合的な検討をふまえて駐車場・駐輪場を整備

まちづくりに貢献する庁舎
○中町地域、森野地域のまちづくりのあり方を検討

市民の納得度と満足度の高い庁舎を実現 →
○建設費用、維持管理費用を削減
○費用の節減とより良い施設を実現できる発注方法を採用
○公正で納得の得られる設計者、施工者を選定

新庁舎建設までの準備期間を活用 →
○現庁舎においてもできるだけ必要な機能を改善

図2　新庁舎建設地の位置



応募はがき

郵便はがき

料金受取人払
町田局承認
75
差出有効期間 平成16年7月31日まで（切手不要）

194-8701

町田市中町一丁目20番23号
町田市役所企画部企画調整課
新庁舎担当　行

氏名		
住所	（〒　　－　　　）	
電話		（受付印）
性別	男　・　女	
年齢	歳	
どちらかに○	市民部会に応募　・　アイデア・提案のみ	

キリトリ